



次月以降の日南病院だよりで、11月5日(土)に開催した「日南病院住民シンポジウム」の特集を予定しております。
伊関友伸氏の特別講演、高見名誉院長・谷口医師の講演、そしてパネルディスカッションの様子を詳しくお伝えできればと思っております。
どうぞお楽しみに。

【パネルディスカッション】



みんなで防ぐ
冬の疾病
インフルエンザウイルス!



内科 吉田医師

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が猛威を振るう中、これから冬を迎えるにあたりインフルエンザとの同時流行が懸念されています。

インフルエンザの症状は高熱の他に、せき・鼻水・のどの痛みなどの呼吸器の症状、頭痛・関節痛・筋肉痛などの全身の症状があります。また、重症化すると肺炎、脳症を合併することがあります。

例年、流行の入りは11月頃で、流行のピークは翌年1月となります。日本国内のインフルエンザウイルス感染者数は毎年約1000万人以上と報告されており、感染拡大を防ぐためにはひとりひとりの感染予防が極めて重要となります。

2022年4月1日～		月	火	水	木	金
内科	一診 (予約制)	中田	谷口	井川	谷口	井川
	二診 (予約制)	佐藤	高見	吉田	佐藤	高見
	三診 (予約なし)	吉田	渡邊	谷口	(鳥大)	中田
	糖尿病内科					門脇
外科	(鳥大) 平岡	平岡	(鳥大) 平岡	平岡	平岡	
整形外科 (予約優先)					(鳥大)	
小児科	(鳥大)			(鳥大)		
第3火曜(PM)は小児循環器						
耳鼻咽喉科	(鳥大)			(鳥大)		
眼科 (予約優先)			(鳥大)		(鳥大)	
皮膚科		池原				
内視鏡・エコー (予約制)		吉田 渡邊	中田			
禁煙外来 (予約制)				高見		
物忘れ外来 (予約制)				高見		

- 診療 9:00~12:00(開扉7:30、受付8:00~11:30)
- 整形外科、眼科は予約優先になっていますので、当日受診希望の方は、来院前に電話をお願いします。
- 発熱やかぜ症状、嘔吐等がある方は必ず事前に電話でご相談ください。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため病棟への面会は原則禁止ですが、オンライン面会などの方法がありますので、ご希望の方は病院看護師に電話でご相談ください。

●マスクを着用しましょう



せきやくしゃみをした際に、口や鼻が飛び出す微粒子を「飛沫(ひまつ)」と言います。飛沫の中には病気の原因となるウイルスや細菌が含まれていることがあります。インフルエンザは飛沫感染しますので、マスクを着用し飛沫を防ぎましょう。正しいマスクの着用は鼻から顎までしっかりと覆われている状態です。マスクから鼻が出ている、顎に引っ掛けていると飛沫が飛んでしまうのでマスクの効果は得られません。

●手洗いを行いましょう



ドアノブや手すりなど多くの人が触れるところを介して、手にウイルスが付着する場合があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう。アルコール消毒も同様で、手全体に擦り込むようにしましょう。

●3密を避けましょう



「3密(密閉、密集、密接)を避ける」というのは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために掲げられた標語ですが、インフルエンザの予防においても重要です。

●インフルエンザワクチン接種はもうお済みでしょうか?



予防接種には発症をある程度抑える効果、重症化を予防する効果があるとされています。特に高齢の方、持病のある方、高齢者や乳幼児と同居されている方などは予防接種を受けましょう。

感染予防に努めて、健康に過ごしましょう!



病院に対するご意見ご要望、または広報誌に対するご意見など、お待ちしております。



⇒入力フォーム



日南病院LINE
公式アカウント



休診の連絡や予防接種などいち早く情報発信します。

令和4年度 インフルエンザ予防接種

11月に接種をされた方もいらっしゃると思いますが、来年1月31日（火）の期間終了までインフルエンザ予防接種を実施しています。

今年は**内科**（高校生以上）の**午後**の実施曜日が変わっていますので、再度お知らせいたします。

**内科の午後接種は
火・水・金曜日です！**

- ◆ 午後(PM)
- ◆ 内科（高校生以上）
- ◆ 受付時間 13:30～15:00
- ◆ **火・水・金曜日** → 週3回

予約不要

※月・木曜日の予防接種は行っていませんのでご注意ください。

こちらは
昨年と同じです。

- ◆ 午前(AM) → **診察された方のみ**
- ◆ 内科（高校生以上）

予約不要

※受付の際に「接種希望」とお伝えください。

- ◆ 小児科（中学生以下）
- ◆ **完全予約制**
- ◆ 平日のご予約は **82-1239**
(小児科直通)
- ◆ 12/17土曜日のご予約は
82-1235 (病院代表)

新型コロナウイルスワクチン接種は**筋肉内注射**なので、腕の力を抜いて、**伸ばした状態**で接種しますよ。

インフルエンザ予防接種は**皮下注射**のため、**肘を曲げた状態**で接種します。腕の出しやすい服装でご来院ください。

大腸内視鏡検査に
炭酸ガス送気装置を
導入しました！！



当院では、大腸がん検診の二次検診として大腸内視鏡検査を実施しています。大腸内視鏡検査の目的は、大腸がんの早期発見です。



大腸内は普段はガスが少なく、**しぼんでいます**。大腸内視鏡検査時には、ある程度**空気を入れて、しぼんでいる腸を広げ**、ポリープや癌などの病変がないか確認していきます。

確認の際、見落としがないように、くまなく見ようとすればするほど、**送気する空気量が多くなり**検査時、検査後の腹満感につながり、患者さんの苦痛となってしまいます。

内視鏡を抜去していく際に、可能な限り**空気を吸っています**が、**吸いきることは困難**であるために、検査後も腹部の張りがしばらくとれない経験をされた患者さんもおられると思います。



今までは・・・
不快な満腹感。



炭酸ガス送気装置で
満腹感が軽減！

そこで、当院では大腸内視鏡検査を行う際に、空気かわりに**炭酸ガスを送気**することが可能になる**炭酸ガス送気装置**を導入しました。

炭酸ガスは空気と比較して極めて速く体内で吸収されるため、検査中に送気した炭酸ガスは速やかに吸収され、**検査中の腹満感を軽減**してくれます。

また、**吸い切れなかった空気**により生じていた腹満感も炭酸ガスであれば速やかに吸収されるため、**検査後の腹満感も軽減**することができます。

実際に、空気の送気で行った検査よりも**炭酸ガスで行った検査の方が楽だった**という患者さんの声も多く聞かれています。炭酸ガス送気装置を使用することで、患者さんの**苦痛を軽減しつつ、大腸をしっかり拡張させて見落としがないよう十分な観察を行う検査**ができるようになりました。



内科 中田医師

当院では**火曜日、水曜日**に内視鏡検査を行っています。**大腸内視鏡検査**は、前日からの食事制限や前処置の下剤の内服などがあり、**外来での検査が不安な方**もいらっしゃると思います。当院は**前日から入院**での大腸内視鏡検査にも対応しております。

検査をご希望の方は**主治医**もしくは**外来看護師**へお気軽にご相談ください。検査の予約などご不明な点は**外来看護師**へお問い合わせください。

【病院代表電話：0859-82-1235】

